

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 3年 4月 12日

公表: 令和3年4月13日

事業所名 健生児童デイサービス

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		10人でも余裕のある空間と個室を用意している	
	2	職員の配置数は適切である	○		基準の人数より多く配置しより手厚く支援、指導できるように	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		毎月指導計画を職員間で作成共有している	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページ上で公開している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		3年後を目途に実施予定
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		各種研修を案内し参加を促している。研修費交通費の全額及び一部を補助	全職員に保育士資格取得を目指す
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		6か月に一度保護者と面談を行い課題やニーズを共有している	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		誰でも分かるよう簡潔な内容となっている	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		月間指導計画を関係職員で必ず作成している	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		前月の反省を踏まえてプログラム内容を変えている	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		メンバーに応じて課題や過ごし方を集団個別に決めている	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		月間指導計画の中で集団・個別目標を設定し支援を行っている	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		月間指導計画の中で大まかに内容把握し朝夕のミーティングで共有している	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		ミーティングノートに記録している	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		体調、様子を毎日記録している	
	18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		6か月に一度支援会議を行いその中で見直している	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		基本的には児童発達支援管理責任者が全てに参画している	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		学校からの連絡事項は必ず保護者からもらい教師とも適宜情報交換している	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている			該当なし	現在該当者なしだが、受け入れた際は連絡体制をしっかりと整えておく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		放デイからの受け入れ児童がいなかったため状況になかったが今後機会があれば取り組んでいく
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○			障害福祉サービスへの移行者が少ないため機会がなかったが、今後増えることが予想されるため情報提供を積極的に行う
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		児童部会の中で行っている	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		グループ内の保育園児との交流がある	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		必ず参加している	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時に必ず保護者と状況や課題を伝えあっている	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		送迎時もしくは求めに応じ行っている	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に丁寧に説明している	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		送迎時に必ず保護者と話す機会を設け依頼があれば別途時間を設け実施している	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		現在は行っていないが過去に進学説明会や親子教室、食事会を開催していたため、再び実施する機会を考えている
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		迅速に対応している	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		ホームページやメールを通じて発信している	
	35	個人情報に十分注意している	○			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		信頼関係を築き何でも話せる関係を築くようにしている	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		今後検討していきたい

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		保護者への周知を徹底していく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	食料も備蓄してある	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		該当者なしだが契約書に記載し説明している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている			該当なし
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		発生した時点ですぐに作成し共有している

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	2			
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9			1	
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	9	1			
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	9	1			
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2	1	5	
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10				
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10				
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	2	2	3	(※未記入1)
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		3	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9			1	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3	4	1	2	
14	個人情報に十分注意しているか	9	1			・印を押す名簿が出しっぱなしの時あり	
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	1		1	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10				
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	10				
	18	事業所の支援に満足しているか	10				

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。